

2021年9月10日

各 位

会 社 名 JALCO ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田辺 順一
(J A S D A Q ・ コード 6625)
問合せ先
役 職 ・ 氏 名 管理本部長 鈴木 英一
電 話 050-5536-9824

連結完全子会社の戦略的業務提携契約締結に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社ジャルコ（以下、「ジャルコ」といいます。）は、本日開催の取締役会において、株式会社パテント・ファイナンス・コンサルティング（東京都港区北青山 代表取締役：日野 慎二、以下「PFC」といいます。）と知的財産等の評価及び売買等における戦略的業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 戦略的業務提携契約締結の理由

現在、ジャルコの貸金事業は主に不動産担保をメインとして顧客に融資を行っておりますが、資産の多様化が進む今般、不動産担保以外での融資の可能性を模索し、2020年5月19日付けで開示しました「第二次中期経営計画策定のお知らせ」でも記載のとおり、既に一部では、特許権担保による融資を行ってまいりました。

当社としましては、優れた技術力や特許権を有している企業が、適正な評価とともに、事業への更なる活用を図ることで、企業価値を増大させ、次なる成長ステージに進みたいとのニーズも多いことから、それらの要請に応じていくことは意義あるものと考えております。

この度の提携により、ジャルコはお客様の保有する、特許権・商標権等の知的財産等、いわゆる無形固定資産への融資等にも積極的に取り組み、既存事業である貸金事業の幅が広がるものと考えております。

PFC のノウハウを活用し、取引先などが所有する知的財産の経済的価値を把握することで、不動産、遊技機、周辺機器等の動産、営業権などの担保融資に加え、無形固定資産での融資の拡大を狙うものです。併せて、特許権を含めた知的財産権の売買仲介やビジネスマッチングも展開していく予定です。

なお、本業務提携に先行し、PFC の個別評価及び助言を受け、2021年8月4日付けにて、株式会社ハリーズより同社及び同社代表取締役社長である青山博司氏（以下、「ハリーズ等」といいます。）が所有する全特許権（別紙：ジャルコが取得した特許権リスト）の譲渡を受ける代わりに、ハリーズ等からは特許使用料を受ける形での具体的取り組みを開始しております。

ハリーズ等は、特に次の3分野での実績を基に、今後急拡大する EC 需要に対しては、①RFID（無線による自動認識技術）と②IoT ソリューションの活用による「スマート倉庫」向け等の事業展開が大きく見込めること、また、③スマートフォン向け表面ガラスパネルの加工装置やクリーニング技術は、シリコンウエハ端面加工、LED ガラスパネル加工、自動車ガラスパネル加工等への応用範囲も幅広く考えられることから、事業資金の提供やマーケティングでの支援により、ハリーズ等の上記分野での製造装置販売、システム販売等の収益拡大に大きく寄与するものと見込んでおり、ひいては、ジャルコの今後の融資拡大に貢献するものと考えております。

加えて、ジャルコが譲り受けた特許権は、将来的に有望な技術を権利化したものであり、PFC との協業によって、特許権のライセンス等による収益化での更なる業績貢献が期待できるものと考えています。

※別紙の特許権リストは当社ホームページへも掲載する予定です。

2. 戦略的業務提携の内容

戦略的業務提携の主な内容は以下のとおりです。

- (1) ジャルコの知的財産権評価に基づく融資の業務に対する PFC の助言
- (2) ジャルコの取引先企業または潜在的取引先企業が所有する知的財産の PFC による評価
- (3) 知的財産権がジャルコの担保物件に供された場合の当該知的財産権の PFC による管理及び再評価
- (4) 知的財産権がジャルコの担保物件に供された場合の当該知的財産権のジャルコによる売却に関する助言、売却先の仲介

3. 相手先の概要

(1) 名称	株式会社パテント・ファイナンス・コンサルティング	
(2) 所在地	東京都港区北青山2丁目7-26-2階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 日野 慎二	
(4) 事業内容	知的財産・事業性・企業価値の評価サービス 知的財産売買や M&A 等の仲介・アドバイザーサービス 事業戦略・知財戦略や金融機関向け事業性評価コンサルティングサービス	
(5) 資本金	5,000 万円	
(6) 設立年月日	2004 年 1 月 9 日	
(7) 大株主及び持株比率	日野 慎二 100%	
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※同社の経営成績、財政状態ですが、一般的な信用情報機関からの情報以外の詳細データは入手しておりません。その理由として、本業務提携の目的が特許権等の評価手法やマーケティングノウハウでの協業であり、当社もまたその点に期待していること及び相手先の意向による為であります。

4. 当該提携を行う連結子会社の概要

(1) 商号	株式会社ジャルコ
(2) 所在地	東京都中央区日本橋2丁目16番11号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田辺 順一
(4) 主な事業内容	パチンコホール企業並びに事業会社向けの不動産賃貸事業及び貸金事業
(5) 資本金の額	350,000千円
(6) 株主構成	JALCO ホールディングス株式会社 (100%)

5. 日程

(1) 取締役会決議	2021 年 9 月 10 日
(2) 業務提携契約締結日	2021 年 9 月 10 日
(3) 業務提携開始日	2021 年 9 月 10 日

6. 今後の見通し

本業務提携に伴う現時点での当社の当期連結業績に与える影響は軽微であり、また来期の計画も未定

ですが、中長期的には当社の企業価値向上に資するものと考えております。今後の状況により公表すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

ご参考

株式会社ハリーズの概要

- (1) 名称 株式会社ハリーズ
- (2) 所在地 兵庫県明石市大久保町江井島 811 番地の 1
- (3) 代表者の役職・氏名
代表取締役 青山 博司
- (4) 事業内容
 - ・ディスプレイ・タッチパネル向け各種装置開発・製造・販売
 - ・医薬・衛生材等消費財向け各種製造装置開発・製造・販売
 - ・RFIDタグ・ラベル製造装置開発・製造・販売
 - ・RFIDタグ・ラベル販売
 - ・IoT/RFID統合システム開発・販売

以 上

別紙：ジャルコが取得した特許権リスト（出願中含む）

事業分野	発明の名称
薄板加工	清掃装置及びワーク清掃システム
薄板加工	透明板検査装置及び透明板清掃検査システム
薄板加工	積層体加工方法、積層加工装置及び積層体加工物の製造方法(Half Hole)
薄板加工	研削装置及び研削方法並びに薄板状部材の製造方法
薄板加工	薄板状物加工装置及び薄板状部材の製造方法
薄板加工	薄板清掃システム
薄板加工	薄板移送装置及び薄板清掃システム
RFID	電子部品取付装置及び電子装置の製造方法(HIMS)
RFID	吸着保持装置
RFID	RFID 装置
RFID	電子部品取付装置、電子装置の製造方法及びストラップの製造方法(HIMS)
RFID	インターポーターの接合方法、及び電子部品
RFID	インターポーター接合装置
RFID	ランダム周期変速可能な小片移載装置
RFID	トランスファー装置
RFID	搬送装置
RFID	電子部品の製造装置
RFID	移載装置
RFID	電子部品及び、この電子部品の製造方法

ソリューション	管理システム、サーバ、管理装置、および、管理方法
ソリューション	モニタリングシステム
清掃関係	清掃システム
清掃関係	清掃装置(PDC)
その他	生理用タンポンの製造方法及び製造装置
その他	マスク及びマスク用原反